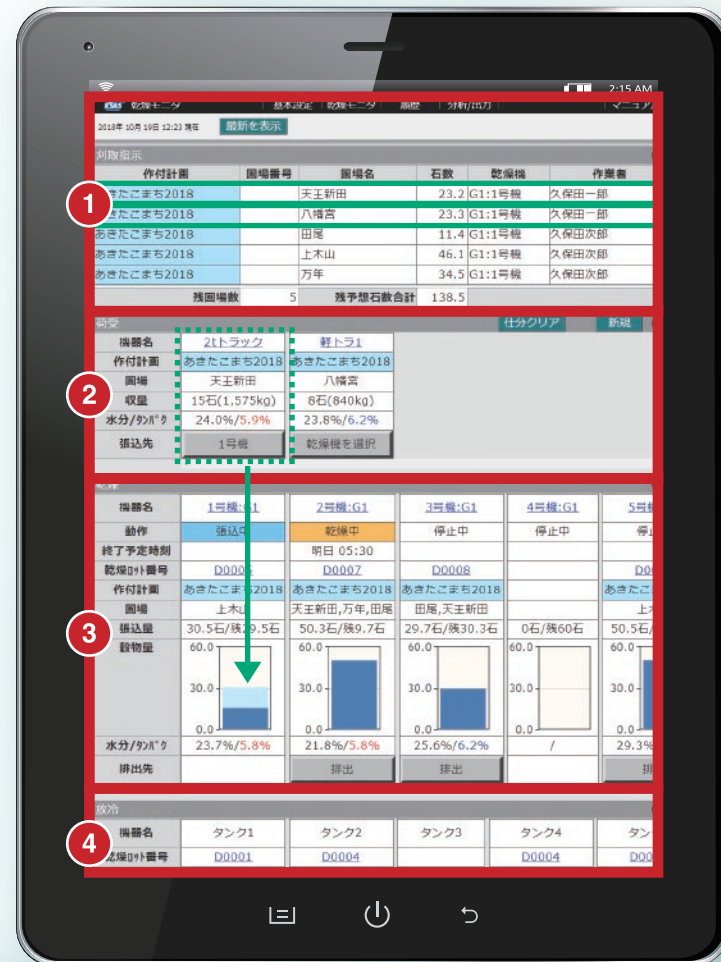


特長
1

刈取り～乾燥調製作業の見える化

タブレットやスマートフォンで、いつでも、どこにいても把握できます。



コンバイン(刈取作業)の進捗状況がわかる。



運搬中のモミの情報(圃場、収量、水分値、タンパク値)がわかる。



乾燥機の充填率や運転状況がわかる。



放冷タンク、籾摺機、色彩選別機、出荷計量機など調製機器の使用状況がわかる。

刈取りから乾燥機の空き容量が
手元の端末で確認可能。

状況が一目でわかり、明確な指示が出せる。

特長
2

効率的な刈取・乾燥計画の作成

コンバインの刈取量と、乾燥機の充填率の両方を加味しながら
刈取・乾燥計画がカンタンに立てられます。



1 地図上で刈りたい圃場をクリックすると、圃場が黄色で表示される。



2 黄色で表示された圃場の収量が、指定の乾燥機に青色で加算されて表示される。



3 乾燥機の容量を超えると赤色で表示されるので刈過ぎを防止できる。

※KSASの「作付計画」に登録された推定収量を元に計算されます。

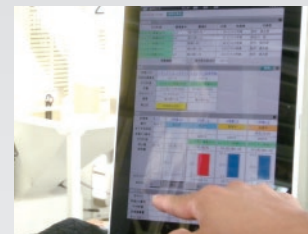
乾燥機の充填率を向上させ、刈過ぎも防止。



お客様の
声

農事組合法人 濁川生産組合
大塚 理事(新潟県新潟市)

乾燥施設に同時刻に運搬車が到着すると、これまで施設はてんやわんやでした。「KSAS乾燥調製システム」の導入によりタブレットで状況が一目でわかるように。乾燥機につきっきりでなくても、籾摺りなどの作業をしながら運搬車到着前には受入れの準備もでき、作業はかどっています。また品種が混ざらないかヒヤヒヤしていましたが、2ラインある調製工程が見える化できるので安心です。



お客様の
声

農事組合法人 濁川生産組合
田村 代表理事(新潟県新潟市)



「KSAS乾燥調製システム」では乾燥機を選び、圃場を選択していくと、乾燥機の充填率が見える化する。朝礼で、圃場状態を知る刈取チームから計画の変更を依頼されてもすぐに対応できます。また、刈取チームはその日の内に1枚の圃場をきれいに刈り切りたいし、乾燥チームは乾燥機の空きを極力なくしたいもの。連携が図れ、効率がアップしました。